

## 信州保健医療総合計画 進捗状況

I 全体目標							
指標名	現状(H24)	目標(H29)	H25	H26	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「順調」の場合は記載していません)	
			目安値 実績値	目安値 実績値			
がんの年齢調整死亡率 (75歳未満)	長野県69.4 全国83.1 (H23)	60.6	66.4 66.1	65.0 68.3	努力を要する	目標達成に向け総合的ながん対策を進める。	
II がん対策全般							
がん予防研修会の受講者数	5,393名 (H22～H24.12)	10,000人	6,314.4人 6,895人	7,235.8人 7,416人	順調		
地域がん登録の精度指標 (IM比、DCN、DCO)	データなし	IM比 2.0以上 DCN 20%未満 DCO 10%未満	IM比 2.0以上 DCN 20%未満 DCO 10%未満 IM比 2.97 DCN 28.8% DCO 28.8% (H22)	IM比 2.0以上 DCN 20%未満 DCO 10%未満 IM比 2.74 DCN 20.8% DCO 6.0% (H23)	概ね順調	地域がん登録事業では、一般的に事業開始後数年間はDCN割合(低いほうが良い)が高くなるが、長野県では事業開始後2年目にしてすでに相当良好な数値となっている。今後さらにデータ精度を高めたい。	
がん相談が受けられる医療機関数	12箇所	12箇所以上	12箇所 12箇所	12箇所 12箇所	順調		
がん患者に対してカウンセリングを受けられる病院が整備されている医療圏数	6医療圏	10医療圏	6.8医療圏 7医療圏	7.6医療圏 10医療圏	順調		
地域がん登録による死亡率、罹患率、生存率、有病数	データなし	把握	— 罹患率のみ把握	— 罹患率のみ把握	概ね順調	H28から開始が予定している生存確認調査によって生存率も把握できるようになる見込みである。	
がん検診受診率向上等に関する協定締結企業数	3社	18社	6社 3社	9社 13社	順調		
キャンペーン月間における啓発活動の実施	10圏域で実施	実施	実施	実施	順調		
III がん検診							
進行がんの割合	データなし	把握	— —	— 把握	順調		
がん検診受診率	胃がん	35.4%(H22)	40%	37.4% 46.7%	38.0% 46.7%	概ね順調	子宮がん及び乳がん検診において目安値を下回った。重点的な啓発を行いたい。
	肺がん	27.7%(H22)		33.0% 50.2%	34.7% 50.2%		
	大腸がん	28.1%(H22)		33.2% 44.3%	34.9% 44.3%		
	子宮がん	26.8%(H22)	50%	36.7% 38.2%	40.1% 38.2%		
	乳がん	25.9%(H22)		36.2% 39.2%	39.7% 39.2%		
精密検査受診率 (5つのがんの平均)	県87.1% 全国87.8% (H21)	100%	91.9% 84.5% (H24)	93.6% 82.6% (H25)	努力を要する	市町村との連携のもと、精検受診率の向上策について検討を行いたい。	

指標名	現状(田24)	目 標(田29)	H25	H26	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「順調」の場合は記載していません)
			目安値 実績値	目安値 実績値		
がん検診を実施する市町村の割合	平均98.5% (H21)	100%	99.1%	99.3%	努力を要する	未実施の検診がある市町村には、実施を呼びかけていく。
			98.2% (H24)	98.4% (H25)		
がん検診プロセス指標を用いた精度管理を実施している市町村の割合	100%	100%	100%	100%	順調	
			100% (H24)	100% (H25)		
チェックリストによるがん検診事業評価におけるA、Bの市町村の割合	平均49.1% (H22)	増加	49.1%	49.1%	順調	
			67.8% (H24)	49.1% (H25)		
住民に対してがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	実施	実施	順調	
個人別の受診台帳、またはデータベースを整備している市町村の割合	平均78.4% (H22)	増加	78.4%	78.4%	順調	
			87.9% (H24)	86.1% (H25)		
がん検診対象者に対して、均等に受診勧奨を行っている市町村の割合	平均95.8% (H22)	増加	95.8%	95.8%	努力を要する	前年度より改善したが、市町村の受診勧奨の取組について引続き支援していく。
			92.4% (H24)	93.0% (H25)		
要精密検査者に対して、受診勧奨を行っている市町村の割合	平均94.1% (H22)	増加	94.1%	94.1%	努力を要する	これまでより厳密に調査を実施した(精検未受診者に対して、個別に受診勧奨を行っているかどうかについて訊いた)ため、値が低下した。
			94.9% (H24)	91.8% (H25)		
女性特有のがん検診推進事業相互乗り入れ制度参加市町村数	64	増加	64	64	努力を要する	当該制度は、国庫補助事業である「がん検診推進事業」の対象者を対象に実施しているが、事業内容の変更に伴い、事業自体を実施しない市町村が増加した。
			65	60		
チェックリストによるがん検診事業評価を実施している検診機関数	3機関	3機関	3機関	3機関	順調	
			3機関	3機関		
住民に対してがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	実施	実施	順調	
職域におけるがん検診実施率の把握方法の検討	未把握	実施	未把握	未把握	努力を要する	把握方法について引続き検討を行う。
市町村や一次検診機関に対する、精密検査結果の報告率	平均97.3% (H22)	増加	97.3%	97.3%	概ね順調	市町村・検診実施機関に精密検査結果が確実に返るための対策を検討する。
			97.6% (H24)	97.2% (H25)		
女性特有のがん検診推進事業相互乗り入れ制度参加医療機関数	乳がん 56機関 子宮がん 103機関	増加	乳がん 56機関 子宮がん 103機関	乳がん 56機関 子宮がん 103機関	順調	
			乳がん 59機関 子宮がん 105機関	乳がん 56機関 子宮がん 105機関		
がん検診検討協議会の開催	1回/年開催	継続	継続	継続	順調	
がん検診担当者研修会の実施	1回/年開催	継続	継続	継続	順調	
ホームページやテレビ、ラジオ等を用いたがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	実施	実施	順調	

指標名	現状(H24)	目標(H29)	H25	H26	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「順調」の場合は記載していません)
			目安値 実績値	目安値 実績値		
がん予防研修会の受講者数 (再掲(306))	5,393名 (H22~H24.12)	10,000人	6,314.4人	7,235.8人	順調	
			6,895人	7,416人		
	地域・職域連携協議会での、がん検診に関する情報提供や意見交換の実施	未把握	医療圏ごとに実施	医療圏ごとに実施	医療圏ごとに実施	
がん検診事業評価を実施し、ホームページ等で公表	実施	継続	継続	継続	順調	
圏域におけるがん検診担当者会議の実施	10圏域で実施	継続	継続	継続	順調	
女性特有のがん検診推進事業の実施	実施	継続	継続	継続	順調	
マンモグラフィ読影認定医師数	153名 (H24.12)	153名以上	153名	153名	順調	
			173名	174名		
マンモグラフィ撮影認定放射線技師・医師数	150名 (H24.12)	150名以上	150名	150名	順調	
			167名	176名		
<b>IV がん医療</b>						
集学的治療の実施病院数(がん診療連携拠点病院等の整備)	8拠点病院	11拠点病院等	9拠点病院 8拠点病院	9拠点病院 8拠点病院等	概ね順調	H27.4.1付けの指定に向け1病院を推薦した
セカンドオピニオンを受けられる病院が整備されている医療圏数	8医療圏	10医療圏	8.4医療圏 10医療圏	8.8医療圏 10医療圏	順調	
チーム医療を受けられる病院が整備されている医療圏数	6医療圏	10医療圏	6.8医療圏 9医療圏	7.6医療圏 9医療圏	順調	
小児がん拠点病院又は関連する病院の整備	0病院	1病院	0.2病院 2病院	0.4病院 2病院	順調	
がん診療連携拠点病院の機能評価	8病院	8病院	8病院 8病院	8病院 8病院	順調	
緩和ケア研修会の受講者数(累積)	628人 (H23)	628人以上	628人 1,014人	628人 1,202人	順調	
緩和ケアチームのある医療機関数	長野県 17箇所 全国平均 13箇所 (H20)	17箇所以上	17箇所 17箇所	17箇所 18か所	順調	
医療用麻薬を提供できる薬局(免許取得率)	92.9%	92.9%以上	92.9% 93.7%	92.9% 94.1%	順調	
がん診療連携拠点病院等による各種研修会、カンファレンスなどを通じた地域連携・支援が行われている医療圏数	6医療圏	10医療圏	6.8医療圏 6医療圏	7.6医療圏 6医療圏	努力を要する	引き続き、拠点病院の空白医療圏の中核的病院に対する支援を行う。
地域連携クリティカルパスに基づく診療提供機能を有している医療圏数(再掲(227))	6医療圏	10医療圏	6.8医療圏 10医療圏	7.6医療圏 10医療圏	順調	
放射線治療医の確保	7人	全ての拠点病院に配置	- 9人	- 13人	順調	

指標名	現状(田24)	目 標(田29)	H25	H26	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「順調」の場合は記載していません)
			目安値 実績値	目安値 実績値		
がん薬物療法専門医の確保	8人	全ての拠点病院に配置	-	-	順調	
			11人	16人		
血液腫瘍専門医の確保	31人	31人以上	31人	31人	順調	
			33人	47人		
病理診断医の確保	28人 (H22)	28人以上	28人	28人	努力を要する	隔年調査(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」)のためH25の数値は確認できない。医師の転勤等による減少と思われる
			26人 (H24)	26人 (H24)		
がん患者の在宅死亡割合	長野県12% 全国8.9% (H22)	12%	12%	12%	努力を要する	より一層の病診連携、地域連携を図り、在宅医療への推進を図る。
			10.4%	9.9%		
がんリハビリテーションの受けられる病院が整備されている医療圏数	4医療圏	10医療圏	5.2医療圏	6.4医療圏	順調	
			6医療圏	8医療圏		
末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	154箇所	154箇所以上	154箇所	154箇所	順調	
			174箇所	180か所		